アブソリュート・デュオ 1

Absolute Duo

VOLUME 1

SHINCHIROU NARUKE PRESENTS

成家慎一郎

原作 柊★たくみ

キャラクター原案 浅葉ゆう

ORIGINAL STORY & ILLUSTRATION
HIIRAGIBOSHI TAKUMI
& ASABA YOU

MFコミックス
アライブシリーズ

何が…
何があったんだよっ…
答えろ!!
何が……？
そうだね……
……
ABSOLUTE DUO
SHINICHIROU NARIHE PRESENTS
弱いから
死んだだけだよ
ゴオオオオオオ

IE PRESENTS

SHINCHIROU NARIE PRESENTS

成家慎一郎

アブソリュート・デュオ

Absolute Duo

原作 柊★たくみ

キャラクター原案 浅葉ゆう

Absolute Duo

SHINICHIROU NAR

ORIGINAL STORY & ILLUSTRATION
HIIRAGIBOSHI TAKUMI
& ASABA YOU

VOLUME 1

第1章 この《楯》へ――I

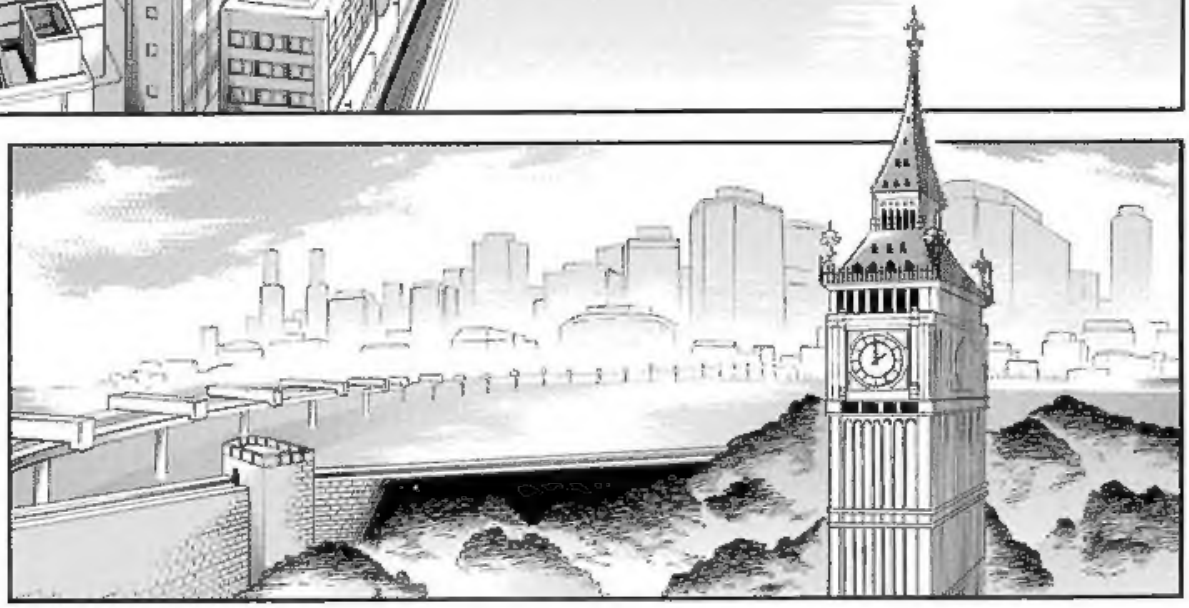
ABSOLUTE DUO

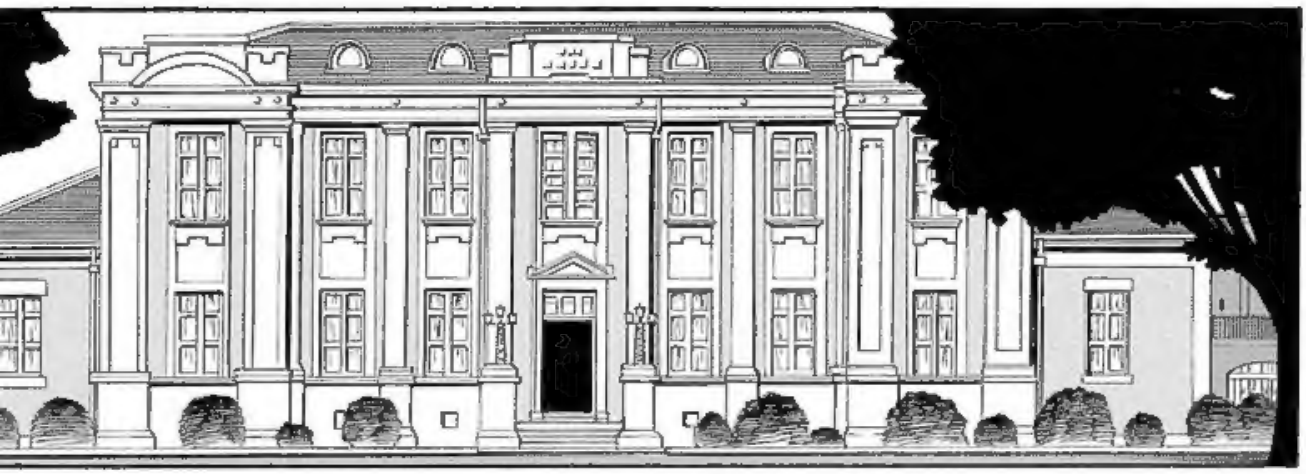
VOLUME 1

CONTENTS

SHINICHIROU NARITE PRESENTS
ORIGINAL STORY & ILLUSTRATION
HIIRAGIBOSHI TAKUMI
& ASABA YOU

第1章　この《楯》へ――I　001
第2章　この《楯》へ――II　057
第3章　あなたのことが気になっています　085
第4章　…約束ですよ？　117
第5章　またアップルティーを　153
あとがき　186





異陵学園

入学式場

ザワ
ザワ
ザワ
ザワ
！！

私まだ何も感じないよー
ええ

俺も…何も変わってねーぞ
でも凄かったんだって！ ここへ来るとき…
階段で足踏み外して落ちたのに…
猫みたいに着地できたの…
ポカーン

これってやっぱり…《黎明の星紋》の影響かなあ…！
ポワ
ポワ

まっすか
実感ないなー
体動かせば
わかるって！
この力が！
……
ザワ
……力…か…
ザワ!!
本当に…
手に入れ
たのか…？
あんな…
儀式
だけで…

……ん？
コツ…
なん…だ…？

……まるで…
人形みたいだな…
日本人では
なさそう
だが……
ふわっ…
ストン…
うわぁ～
キレー…
かわいいー
小さい…
見た？
肌白ーい…
本当に
同い年…？

はぁ～～～…
ああいうのを
美少女って
いうのねー…
ぴょこ

…ね
せめて
相づちくらい
打ってくれない
かな？

俺に
言ってたのか？
他に誰が
いるわけ？
……
すまない

ふふっ
案外普通に
話せる相手って
とこね
は？
キミ さっきから
ず――っと
しかめっ面
してたから

あ――…
悪かった
ちょっと
考え事を
していたんだ
その考え事も
あの異国の
美少女には
敵わなかった
……と
はは
そういうことに
なるな
同性とはいえ
その気持ち
わかるよ
あんな
綺麗な子だもん
目を惹かれて
当然
――…でも
どうして
わざわざ
フツーじゃない
学校へ入学
してきたのかな
ここで
私たちが
学ぶのは
……
戦闘技術
なのにね

何か…
事情でも
あるんだろうな…
あーんなに
可愛いんだから
肌に傷つける
ようなこと
しなきゃいいのに!…
銀色の髪に
雪色の肌
小柄で
可憐で…
はー…
羨ましい
そうだな
でも
あんただって
十分綺麗だと
思うぜ
そう?
ふふっ
ありが――…
…って
ええ!?
なっ 何を
言ってるのよ
突然…ッ!!
…?
思ったことを
言っただけだが…

ふっ 普通は
思ってても
言わないでしょ！
そんな
恥ずかしい
台詞ッ…
ぽよん
——あの

申し訳ないが
少し静かにして
もらえないか？

あっこ…
ごめんなさいっ
騒いで
悪かった

——…別に
静かにして
くれるのならば
これ以上言う
つもりはない

すすす…

コホッ
とっとにかく
さっきみたいなこと
いきなり
言わないでよね
人によっては
いろいろ
勘違いするしっ…
…何を
勘違いするんだ…

——えっと
なんだか
妙な感じに
なっちゃった
けど
とりあえず
自己紹介

あたしは
永倉伊万里
よろしくね

俺は
九重透流

よろしくな
永倉
きゅっ…
伊万里でいいわ
透流
――ねぇ透流
《黎明の星紋》で
昇華するときって
どんな感じだった？
…灼け死ぬかと
思った

ふふっ
あたしも同じよ
灼け死ぬかと思った
っ
《黎明の星紋》を投与される前に説明はあったけど
あんなふうに炎に包まれるなんて…
でも…
これでこの学園に入学した人全員が――…

《超えし者》…
そう呼ばれるんだっけ…
私たち
ああ…
と言っても
まだ実感がわいてないんだけどな…

うん…確か
生体超化
ナノマシンとか
言ってたね
《黎明の星紋》
のこと…
千人に一人
それに適合した
者に投与すると
人間の限界を
遥かに超えた
身体能力を得る
ことができる…とか
そんな説明
だったね…
同様に――…
超化された
精神力によって
己の《魂》を…
《焔牙》という
武器に
具現化
できる

透流の《黎明の星紋》はどんな武器になったの？
ビクッ…

武器じゃない…なんて…
ちなみにあたしは――…
ハチャメチャ！
ガッ…
一同静粛に

只今より
昊陵学園
入学式を始めます

――まず最初に…

当学園
理事長より
新入生の
皆さんへ…
式辞を
お贈り
します
ん…
昊陵学園へ
ようこそ
理事長の
九十九朔夜ですわ
あの子はっ…

《黎明の星紋》
投与の
ときに
俺のそばに
いたっ…

どうしたのよ
驚いて…
当然だろっ…
あんな幼い子が
理事長で
しかもっ…
入学パンフ
読んでないの？

この学園を設立した
ドーン機関…
九十九朔夜は
そこの遺伝子工学者として
研究に携わってたの
遺伝子工学って
まさか…
《黎明の星紋》にも
何か関わって…
おそらくは
そうだろうな

…ん？
…
《黎明の星紋》での昇華は
遺伝子操作によるものだ
九十九朔夜も
研究に関わっているのだろう
――…とっトラ!?
どうしてお前がここにッ…
ガタッ
わっ
…そこの君
私語は慎むように
もしかして友達？
あ…ああ
ふーん
誰が友達だ
道場の武術交流がきっかけで何度か貴様の家へ行ったことがある程度だろう

それを友達と言うんだと思ってたぞ
うるさい
大体貴様はいつも――…
コホンッ
とにかくパンフレットくらい目を通せバカモノ！
昊陵学園は彼女のために創られた研究施設も同然…
そこへ集められた我々が…
彼女の…
モルモットだということだ
うっ…
ヤな言い方するわねぇ…
……
貴方達はこの昊陵学園にて…

様々な技術・知識・経験を
得ることになるでしょう

それらは全て
より高みを
目指すためのもの

それこそが
当学園の校訓
十全一統と
なりますの

――それでは
最後に
この言葉を
贈らせて頂くことで
式辞といたしますわ

願わくば
汝がいつか…

！

《絶対双刃（アブソリュート・デュオ）》へ
至（いた）らんことを――…
どうしたの
透流（とおる）…
これより
新入生（しんにゅうせい）の
皆（みな）さんには…
カリカリ

当学園の
伝統行事…
《資格の儀》を
行って頂きますわ
ザワ
ザワ
ザワ

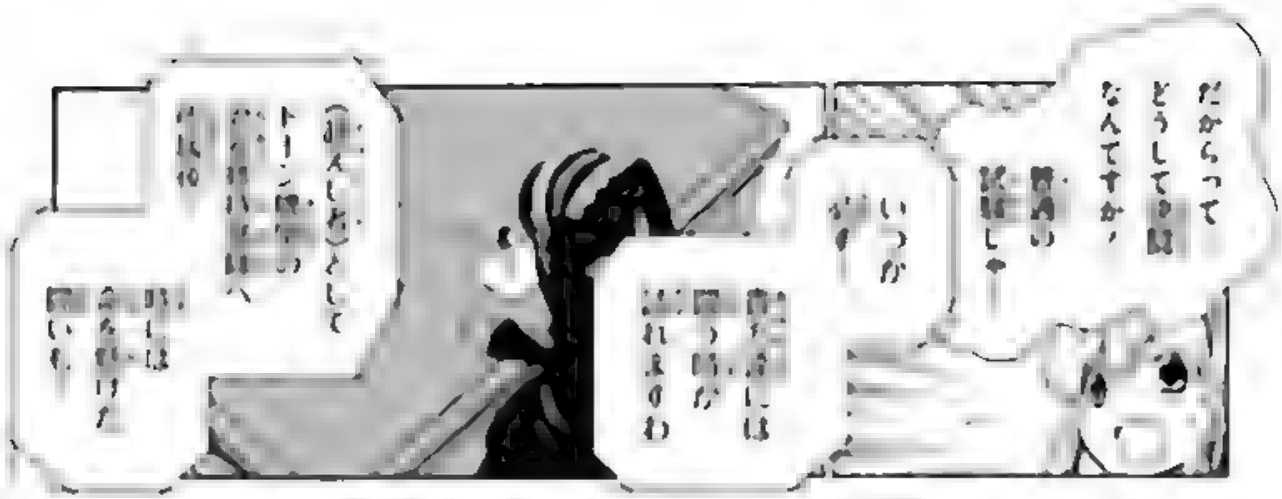
窓に
格子がッ…
何する気だ？
その前に…
パートナーとなる
隣の方を
確認して下さいませ
今から
貴方達には
そのパートナーと…

決闘をして頂きますわ
なっ…
えっ…？

これより開始する
伝統行事
《資格の儀》は
昊陵学園への
入学試験と
なりますの
勝者を
入学と認め
敗者は
《黎明の星紋》を除去後
速やかにこの学園を
立ち去って頂きますわ
じょっ…
冗談でしょ…!?
どうりですんなり
入学式に
出られたわけだ

今更
入学試験って…
《黎明の星紋》の
《適性》があれば
誰でも入学できるんじゃ
なかったの…!?
ガタッ
入学試験が
存在しないなどと
お伝えした覚えは
ありません
《適性》があれば
当学園へ入学資格が
あるとお伝えした
だけです
この入学に
落ちた者から
学園内の情報…
《黎明の星紋》のことも
洩れてしまうことは
考えていないのか？
そのリスクを負ってでも
半数を落とすつもりかっ…
当学園の
内情に関しては
様々なかたちで
情報規制が
されています
心配は
ありません
……
ご理解を
頂けましたら
試験の
ルールについて
説明
いたしますわ

この決闘は
基本的に
何をしようとも
自由…
つまり武器の
使用制限は
ありません
もちろん
《黎明の星紋》による
《魂》の具現化武器
《焔牙》の使用も
許可します
決闘が嫌ならば
逃げ出して下さっても
構いませんわ
決着はどちらかの
敗北宣言もしくは
戦闘不能と判断
された場合
また
10分以内に
勝敗が決まらない
時は…
どちらも
不合格
――これは
どこにでもある
入学試験ですわ
他人を蹴落として
自分が生き残る
単純なルール


だからって
どうしてそんな
なんてですか
いつか
必ず

こんなことよりも
厳しい決闘の時が
必ず…
やって来るのです

つまりこの
入学試験は
学園側から
俺たちへ贈る
最初の
決闘ってわけか…

ざわ
ざわ
…それでは
開始前に
ひとつ…
《焔牙》に
ついて
補足説明を
させて頂きますわ
《焔牙》とは
《魂》を具現化させて
創り出した武器
…故に
傷つけることが
できるのもまた
《魂》のみですの
――よく
聴きまして…
《焔牙》の攻撃は
相手の精神を
疲弊させるだけの
ものであり
肉体を傷つけ
命を奪うことは
ありません
…つまり
制圧用の武器
なのですわ
そ…そうなの…？
なら……
ビクッ…

…すみません
ひとつ…
パートナーの
変更…は…
——できませんわ
貴方は受験で
数学が苦手だから
得意の教科で評価
してくれと言えますの？
…いいわ
透流
気持ちだけ
受け取っとく…

——でも
バカにしないで
掴み取るのですわッ!!

闘いなさい
天に選ばれし子らよ!!
そして己の
未来を
その手で――…
ドドド

……あたしには…
やるべきことがあるの
それを
達するために
この学園に
入りたい
…だからっ…

この道は――…
？…
譲れないッ!!

透流も《焔牙》を出してっ…！
俺…は…
まっ
このままで
いい
ふざけないで！あたしが女だからってッ…
違う！俺はっ…
後悔しないでよねッ!!

速いッ…

これが――…
《超えし者(イクシード)》
人間(にんげん)の限界(げんかい)を
超(こ)える――…
《黎明(れいめい)の星紋(スティグマ)》の
力(ちから)――…

いつの間…に…
頼む
負けを…
認めてくれないか
俺は…
会ったばかりだが
君を…
伊万里を
傷つけたくない
キッ…
冗談じゃないわ！
あたしは自分から
諦めたりしないッ…
私に負けを
認めさせたいならっ…

全力で闘ってよね
透流
それが礼儀ってものよ
な…

…そう…だな…
悪かった
伊万里
全力で――…
来いッ…！
大切なものを…人を…

逃れなかった
俺は
力を
求めた
——しかし
皮肉な
ことに
俺の…
《焔牙》は——…
そんなっ…
《焔牙》が…
伊万里の《焔牙》…

その一撃(いちげき)を
この楯(たて)で止(と)め

俺が勝つ!!
武器じゃ…ない!?

――《異能(イレギュラー)》と呼ばれし
世界で唯一(ゆいいつ)の防具型(ぼうぐがた)《焔牙(ブレイズ)》
実(じつ)に――…
興味深(きょうみぶか)いですわ――…

CHAPTER 01 [END]

ABSOLUTE DUO VOLUME 1

SHINICHIROU NARIIE PRESENTS

ORIGINAL STORY & ILLUSTRATION
HIIRAGIBOSHI TAKUMI
& ASABA YOU

CHAPTER 02 [START]

ABSOLUTE
DUO
あの日以来――
強くなるために
俺は――
第2章 この〈楯〉へ――II

そんなっ…
武器であるはずの《焔牙(フレイズ)》が…
防具だなんてっ…
伊万里(いまり)…
お前(まえ)の思(おも)いに応(こた)えるために…
俺(おれ)は本気(ほんき)を出(だ)させてもらう…！
チラッ
フッ
…もう時間(じかん)がないわ
透流(とおる)…

どうやって
決着を
つける気？
楯は本来…
身を護るためのもの
そして刀は…
人を傷つけるものだ
この楯を
砕くことが
できたら
伊万里の
勝ち
お前の一撃を
防ぐことが
できたら…
俺の勝ちだ

――…
いいわ
透流の本気が
見たかったの
そしたらどんな結果でも
あたしは
後悔しない
楯と刀の
闘い――…
受けて
立とうじゃない！

全力で――!!…
来いッ!!

これで――……
終わりだ

カシッ
カシッ
カラ
カラ
カラ
…はっ…
はぁっ…

ッつ…
むくっ…
いたた…
だっ…
大丈夫か？伊万里…

むすっ…
…うん
ぎゅっ
ケガは…
ないけど…
そんな心配しないで
カッコ悪いじゃないっ
あたしがっ

でも…
今のは一体…
衝撃波…
みたいな
モンかな
これが唯一
反撃できる
力ってところか…

じゃ
防御に追い打ち
かけたってことは
本気出して
くれたってことよね？
うっ…
ああ…
クス…

まったく…
すごいの
持ってるん
だから…
完敗ね
…悪いな
伊万里…

いいわよ
《超えし者》に
なれなかった
からって
全ての道が
閉ざされた
わけじゃない
私は…
別の道を
見つける
だからほら！
そんな顔
しない！

——入学
おめでと
透流
……
ありがとう
伊万里

……
な…に…？
じ…
……
ドクン

!!
あの子はっ…!?
勝っ…
た…

……
きれい…
ああ…
くっ…
何度も何度も
鳥みたいな
子ねっ…！

俺の腕を…
見てた…？
あの身のこなし…
何者なんだ…？
透流といい
あの子といい
すごいのばっかり
集まるんだから
はーい
――さて
このままじゃ
未練も沸いて
くるし…
あたしは
そろそろ
行くわ
！
お互い…
がんばろうね
透流
伊万里…
約束する

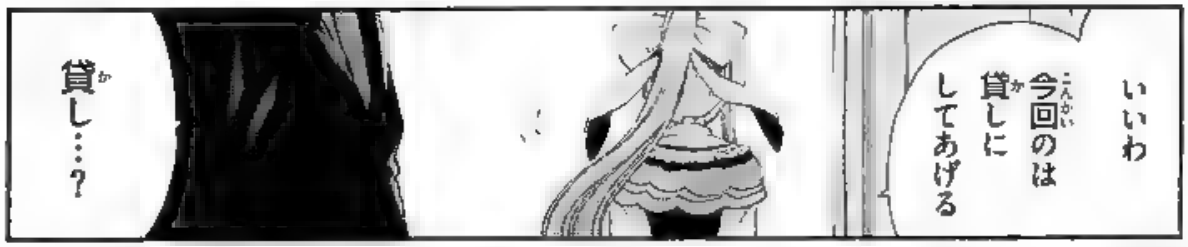
!?

あたしも
ダテに剣道
やってたわけじゃ
ないの
力を見抜く
ことくらい
できるわ

さっきの透流の
衝撃波…
まともに当たれば
骨の1・2本は
砕ける威力が
あったはずよ
…手加減
したの？

うっ…
それは…
ええと…
…クスッ

…きちんと
闘いなさいって
言ったじゃない
も――っ
面目ない…


いいわ
今回のは
貸しに
してあげる
貸し…？

うん。
だから今度
どこかで会う
ことがあったら
……そうね…

ケーキでも
奢ってもらおうかなっ

——ああ
わかったよ
必ず…
強く
ならなきゃな
それじゃ
バイバイ…透流
伊万里の
ためにも…
そして——…

…音羽…
キリン…
……
「トール」…

CHAPTER 02 [END]

ABSOLUTE DUO 1
VOLUME

SHINICHIROU NARIIE PRESENTS

ORIGINAL STORY & ILLUSTRATION
HIIRAGIBOSHI TAKUMI
& ASABA YOU

CHAPTER 03 [START]

DUO
第3章
あなたのことが気になっています

昊陵学園(こうりょうがくえん)——……

東京湾北部

懸垂型モノレールでのみ
立ち入ることのできる
埋め立て地に存在する

巨大な壁は外部との
接触を拒むかのよう…

そこは
まるで――…

隔離された
実験施設――…

…どうした？
…さっきの試験で
無理をしてな…

未熟者めが
ふいっ
もうちょっと優しい言葉はないのか…

…その痛み
あの技を
使ったせいか？
ああ…
一発放っただけなんだが

なぜ今まで
僕と手合わせを
した際に
あの技を使わな
かったのだ!?
最近ようやく
使えるように
なっただけだよ　それが…
手加減してたのかっ!?
生体超化ナノマシン
《黎明の星紋》の投与で
あんな大技に
なるなんて…
この体の負担を
考えたら…
日に
二発までが
限度だろうな…
ガラッ!!
ふむ…
…入学式で
リアルバトル
その後 休み無しで
HRの時間だと
言うのだから…
…マトモじゃ
ないな
この学園…

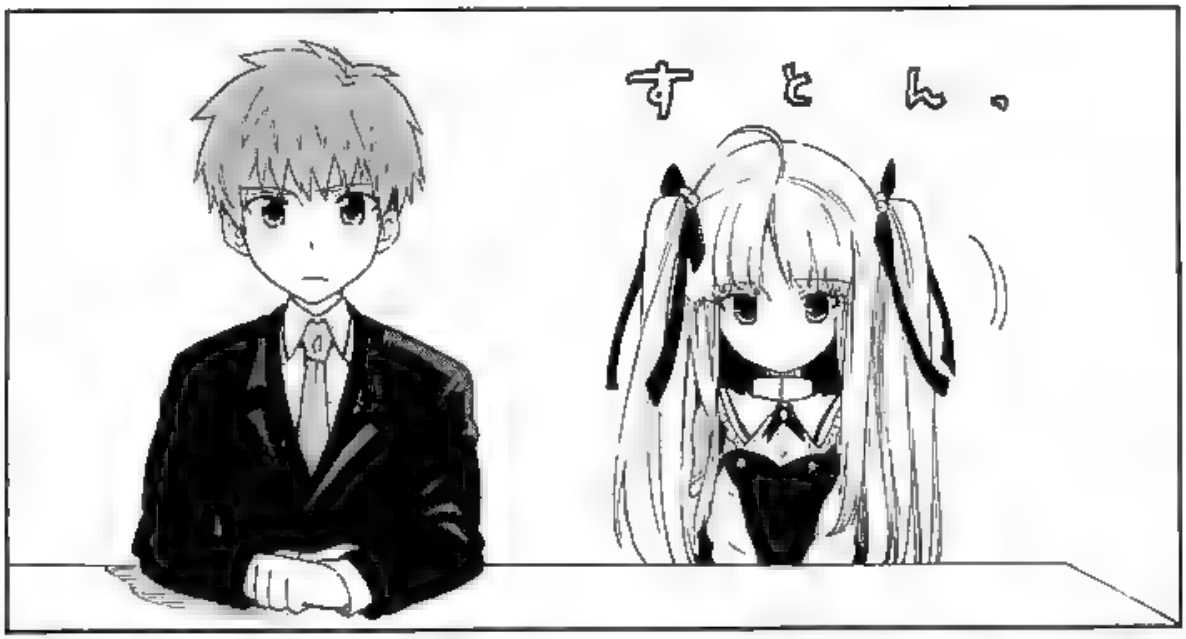
見て
モノレールが…
あの人
私と闘った子だ
本当に
帰っちゃうんだね…
友達に
なれそう
だったのに…
伊万里――…
ガラッ!!
?

あ…

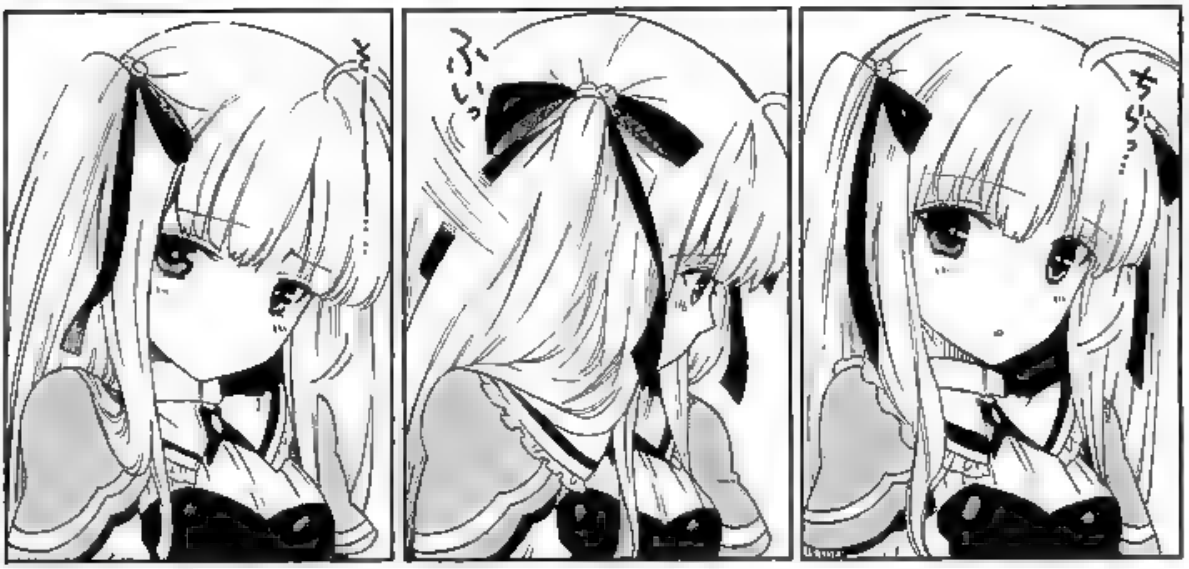
ん？

トール…
えっ…

すた
すた
すた


すとん。

なっ…なぜ隣…!?


そ…
ふいっ
ちらっ…

すごくこっちを見てくる…!

…なあ
この子…
知り合いなのか？
それは僕の台詞だッ！
え…
えーと…
あのっ…
ふぃ！
どうしろと…
!?
ハローハロー！
試験おつかれさまーっ♡

あーんと
入学
おつめで
とー！
はっじめましてー
みんなの
担任になる…
ガラッ
月見璃兎
でーす♡
うさセンセって
呼んでねーっ♡
ばーん
ここは2階だぞ…。
マトモじゃ
ないのは…
教師もだった

んもー!!
可愛いからってそんな見惚れないでよぉ～
ウリウリなでなでだけどー♡
引いてるだけです
月見先生あまりふざけないように
んにゃて
あれー!!
三國センセどーしたのー?
新人教師の監督です
あなただけでは生徒も不安でしょうし
えーっアタシのどこがー!?
全部だよ…
全部です
言ってくれた!
それじゃーHRをはっじめまーす!
気をとりなおしてー!

まずはみんなの自己紹介タイム！
それじゃーキミから！
はいっ
…やばい…
…さっきから…
あの子が
すごく見てくるッ…！
本当に何なんだ
そう言えば…
入学試験のときも…

ずっと
俺のことを
見ていた…
話もしたこと
ないのに…
なぜこんなに
意識されてるんだ
じー…
人違い…じゃ
ないのか？
じゃあ次は
キミッ！
…ん？
自己紹介
だってばーっ
あ…
はい

九重透流です
よろしくお願いします
九重？
ああっキミが
ウワサの！
ウワサ…？
職員室で
話題になってるよ！
今年の一年には
《異能》が
いるーって☆
ねー
《異能》って
なに？
超人的な？
あの人
女の子ふっとばした
人だ…
余計な
ことをっ…
それじゃ
次！
隣の
超目立つ
銀髪ちゃん！
…はい
ヂ〃ン…

ユリエ＝シグトゥーナです
みなさん
よろしくお願いします
外国人なのに…
日本語
話せるのか…

うん！
じゃあ次は
ザワ…
大事なことを
話すよ――っ
うちのガッコには
《絆双刃》っていう
二人一組になって
授業を受けたりする
パートナー制度が
あるわけっ！

うちを卒業すると
機関の治安維持部隊へ
所属するって話は
入学前に
知ってもらっている
ハズだけど――…

そこの任務は常に
二人一組かそれ以上の
チームで動いてるの！
学生のうちから
それに慣れさせて
おくというわけです
そゆこと☆

つーわけでっ☆
今週末までに
《絆双刃》を組む
正式な相手を
見つけてほしーわけ！
ふぁいとー！
パートナー制度
《絆双刃》…か
トラと組めば
いいか…
本題はここから
なんだよねーっ

以上のことから
察してほしーん
だけどっ
きずなを！ふかめよう!!
うちの寮は
相部屋でーす♪

長い時間を
一緒に過ごせば
お互いのことを
より知ることが
できるしねっ☆
信頼を
深めるためか…ん？
誰と…？
まだ《絆双刃》の
相手が決まって
ないのに
誰と過ごすのかって
ことなんだけどーっ

今週末までは
今 隣の席に
座ってる人と
同居して
もらいまーす♡

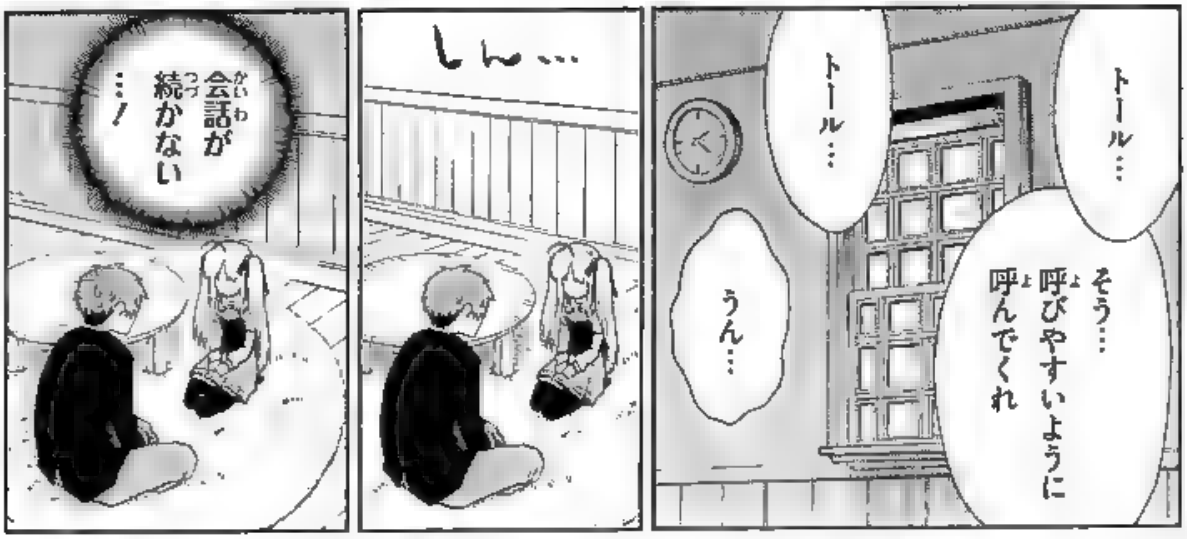
いくらなんでも
女の子とはっ…
これは
校則なので
拒否は
ダメダメ
不許可だよっ☆
でも先生っ…
見たところ
男女ペアは
キミたちだけ
みたいだね～♡
ヒュ～～！
あっ
でもでも
不純異性
交遊は
退学だから
気をつけて
ねー？
わかり
やすく
言えば～
で
して3人目の
同居人がデキ――…
ま、まあおっ！

いくら校則だからって
常識的に考えてっ…
――ふん
常識ね…
入学式の最中に入試
しかもリアルファイトを行う学校が
マトモだと思う？
…トール…

よろしく
お願いします
よ…
よろしく…
誰か…
誰か
助けてくれ――…

厄介なことになったな…
何を話せばいいものか…
あの…さ…とりあえず座らないか？
…はい

ちょこん…
えーと…
ユ ユリエで
いいんだよな？
ふさ
…はい


トール…
トール…
そう…
呼びやすいように
呼んでくれ
うん…
しん…
会話が
続かない
…！

えーと…
出身は？
俺は神奈川県の藤沢市ってとこなんだが
わかるか？
いいえ
すみませんがカナガワも知りません…
そうか…
ユリエの出身はどこなんだ？
北欧にあるギムレーという国です
やっぱり留学生か
それにしても日本語が上手いな
ありがとうございます
ママにしっかりと教わってきましたので…
ママ…？
仕事で通訳をしているんです
成程な…一瞬ハーフかと思ったよ
？
日本人でもユリエって名前があるから

雷神トール…

トール？
あ…
いや
ところで
入学式のときに
ユリエの闘う
姿を見たが
身のこなし
剣さばき…
ギムレーでも
道場なんかが
あるのか？
…いいえ
あれは
自己流です
我流で
あの動きを…
それは凄いな
…あ
トール
話は
変わりますが

シャワーを…
先にあびても
いいですか…？
うと…
ああ…
すみません
時差のせいで
眠気が
強くて…
今日は
そろそろ
休むことにします
わかった
俺は荷物の
整理でも
してるよ

ズルッ
チャ…

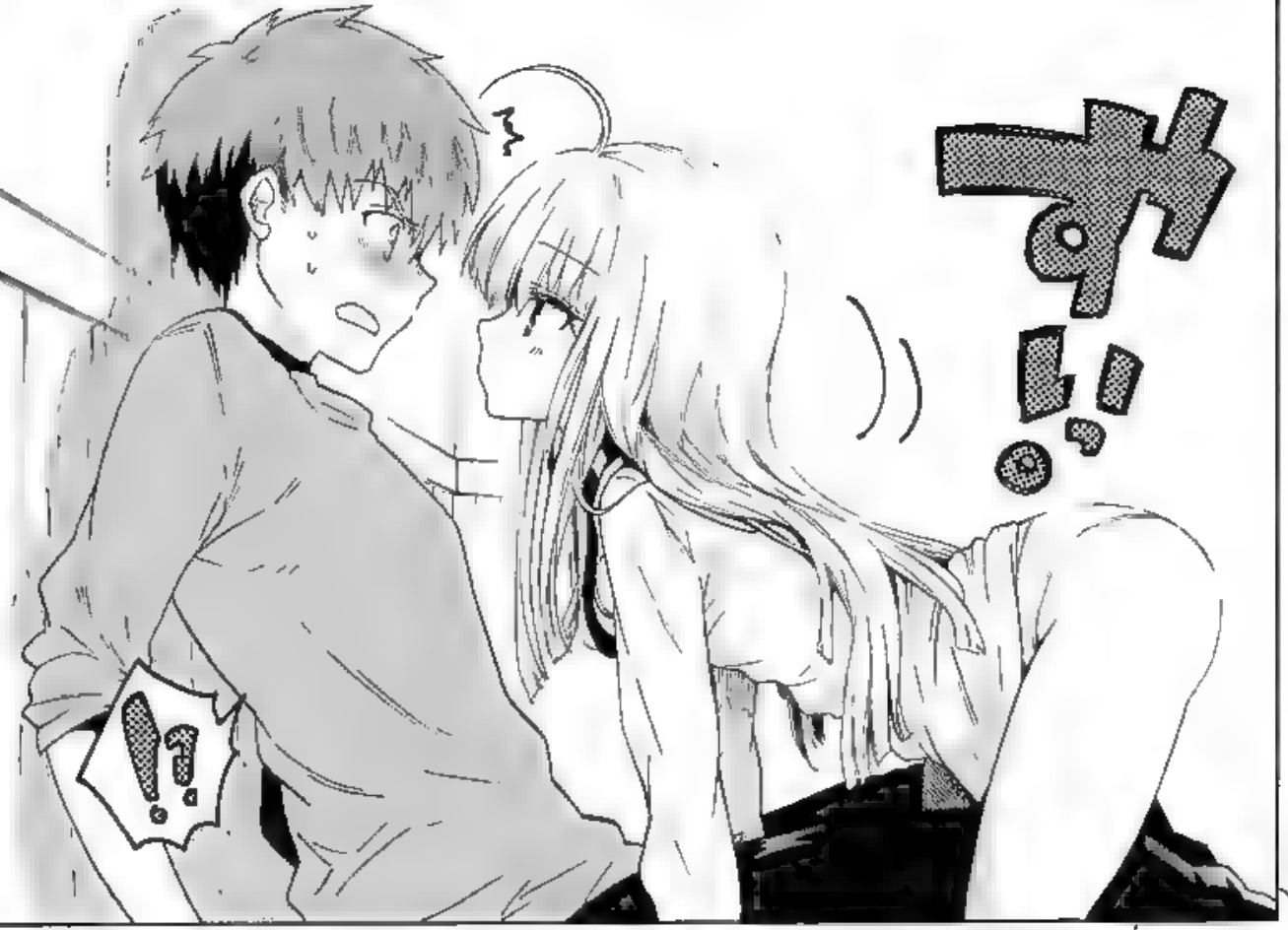
そういえば…
どうして…
ムール
キッ
キッ
ふわぁ…
あっ ユリエ
ちょっと質問(しつもん)…
ドキッ!?
なぁに?

…どうかしましたか？
いっ…いや
そのっ…
き…
聞きたい…
ことがっ…

ユリエは…
どうして
俺の名を…
試験中に
聞こえました

だけどっ…
いつも視線が
気になるんだが
俺を誰かと
勘違いしてるんじゃ
ないのか…？

……
私は…


す!!
!?

私は…

あなたのことが
気になっています
!!っ…

トール…
あなたのことが…
とても
気になります

ABSOLUTE DUO
トール…
あなたのことが
とても
気になります
第4章 …約束ですよ?
だから…
教えて
下さい
ユリエッ…
お願い
します
これって
もしかして――…
トール…

これを
ぷにっ。
教えて下さい

――へ？
トールが試験で使っていた技です
すごく興味を惹かれたので教えて頂けないかと
そういうことかッ!!
わ 悪い…
あの技の負荷は並大抵のものじゃないんだ
小柄な女の子じゃ体を壊しかねないから教えることは…
…それは残念です…
とても…
残念…です…
うぅ…
ぽこっ…
ユ…
ユリエ!?

…く――…

眠ってる…のか…
時差ボケしんどいって言ってたもんな…
独学なのにこんな華奢な体で…
や…柔らかい…

あの身体能力を手に入れるなんて…
一体…
何のために…

ワイ
ワイ
随分と豪勢だな…
トール席とっておきますね
ああありがとうユリエ
ヒソ
ねえあれ…男女で同居？
ヒソ
《異能》の彼よ…
ヒソ
…やっぱウワサになってんのか…
聞こえてますけど…

待たせたな
ガタッ
いえ…
ん？
ガタッ
失礼するぞ
九重

入学式のとき
俺の後ろにいた…
カタッ
おはよう
ユリエ
昨夜はよく
眠れたかい？
おはよう
ございます…
私は
橘巴
キミや九重と同じ
新入生だ
そうでしたか
失礼しました巴
ふふっ
別に構わないさ
これから宜しく頼む
私の
ルームメイトも
紹介しよう
みやび
こっちだ
あっ
巴ちゃん！
ここに
いたんだね～
たゆっ
たゆん

でっ…
でかい…!!
胸がっ！
呼び捨てでいいと
何度も言ってる
だろう？
でも…
巴ちゃんは
巴ちゃんだから…

あ あっえっと…
この人たちは
クラスメイトの…？
ああ
ユリエと
九重だ
ほ…
穂高みやびです
よ…よろ
よろっ…

しくっ…
？
…すまない
みやびは女子校
出身らしく
男が
苦手なよう
でな…
大丈夫だ
九重は
噛みついたり
しない
ほ…
本当？
俺は犬か
なんかか…

いただきます
…おや九重
キミの朝食は
肉ばかりだな
ガッツ
好き
だから…
いくらビュッフェとはいえ
もう少しバランスを
考えた方がいいぞ
九重の
健康を
考えて
私たちから
野菜を
分けてやろう
俺の嫌いな
ナスをッ…！
え…えっと
えっと…
これで
いいのかな…？
更に嫌いな
セロリを…！
ヤー
よかった…
ニンジンは食える
ありがとうございます
今後は自ら
バランスを
考え
料理を
残さずに
完食を
わ…わかった

ときにユリエ…
その…九重が
いる前で
申し訳ないが
来週までとはいえ
同居生活は
大丈夫そうか？
ヤー
大丈夫です
それなら
いいが…
九重
今ので気分を
害したら
すまない
年頃の男女だ
何事か問題が
あってはと
心配でな…
いや
いいさ
そう思うのも
無理はない
トールは優しい
人ですので
何も問題
ありません
そ
そうなんだ
昨夜も…
先に眠って
しまった私を…
優しく抱いて
くれましたから

フン
バカらしい
そう
いうなよ…
先程 私は
間違った答え方を
したのでしょうか
ええと…
日本語で
抱くっていうのは
男女の…
その…
エ エッチな…
いや…
夫婦として
夜の営みを
するって意味にも
とれるんだ
!
…すみません
巴には
誤解だと
伝えておきます
頼んだ…

——と
いうわけで——っ！

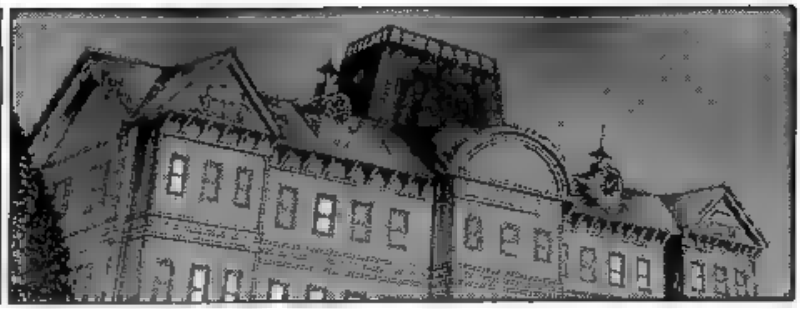
《黎明の星紋》は《位階》って呼ばれるランク付けがされてるの！
みんなは昇華したばかりだから《I》ってわけ！

これは学期末ごとに《昇華の儀》ってのをやってランクアップさせていくから
一年間ランクが上がらないと
見込みナシ！ として退学させられちゃうよ！

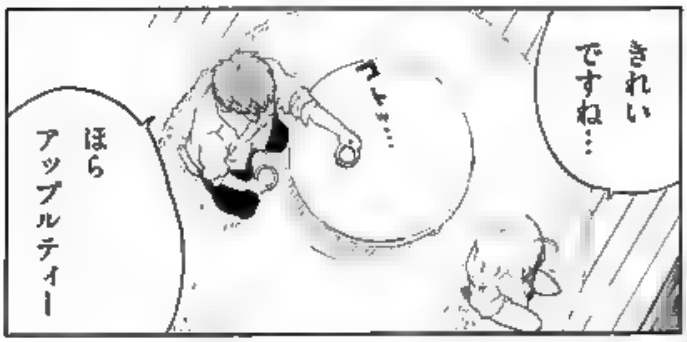
だ・か・ら☆
日頃から心身ともに鍛えてこーね☆
ぶんばるん
だぞー☆

今学期は体力強化を重点的に…か
つぎにー！
昨日言った《絆双刃》についてのプリント渡すよー！

この中から《絆双刃》を組む候補を見つけろってことか…
ユリエは…どうするんだ？
何人かに…声をかけてみます…
やっぱり女の子は女の子が相手の方がいいだろう…
そうか…いい相手と組めるといいな
——なぁトラ よかったら俺と組まないか？
む…？
知らない仲じゃないし悪い話じゃないと思うんだが
悪いだと？むしろ…
ふふん！貴様がどうしてもというのなら！
相変わらず素直じゃないな…



…何見てるんだ？
ユリエ
日本全国
桜の旅です…
ほけ――…
桜？

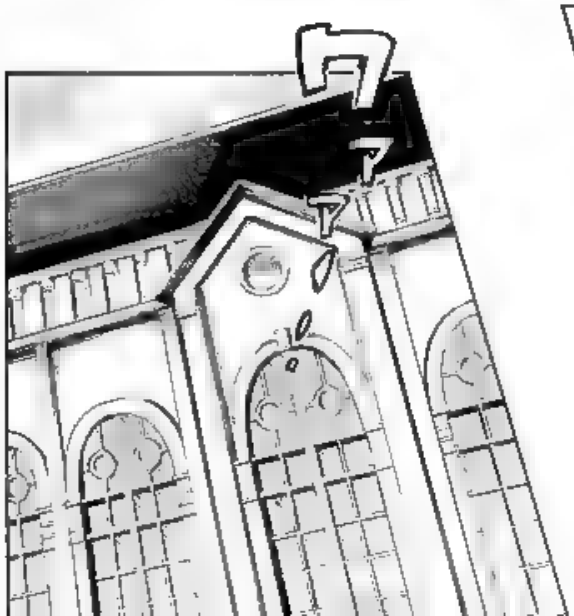

きれい
ですね…
ほら
アップルティー
フー…

…好き
なんですか？
ああ
粉末だけどな
自分で持ち込む
くらいには…

まっ…！
ユリエの国には
桜咲いてないのか？

ナイ
ありません
校内にも
あったかな
……
えっ…？
今度
見に行くか
テレビほど
立派なもんじゃ
ないだろうけど

ヤー
行きます
とても…
とても…
楽しみです…



《無手模擬戦(フィストプラクティス)》…
自由組手(じゆうくみて)ということか
素人(しろうと)の多(おお)い一年(いちねん)にいきなり模擬戦(もぎせん)とはな…
ユリエと…

「まともじゃない」
だろ…？
フッ
全く
どこまで…
ワァアアアッ
ミッ
橘だ

宜しく頼む
よろしく
おねがいします
フッ…
ガ
ガ
ガ
ガ

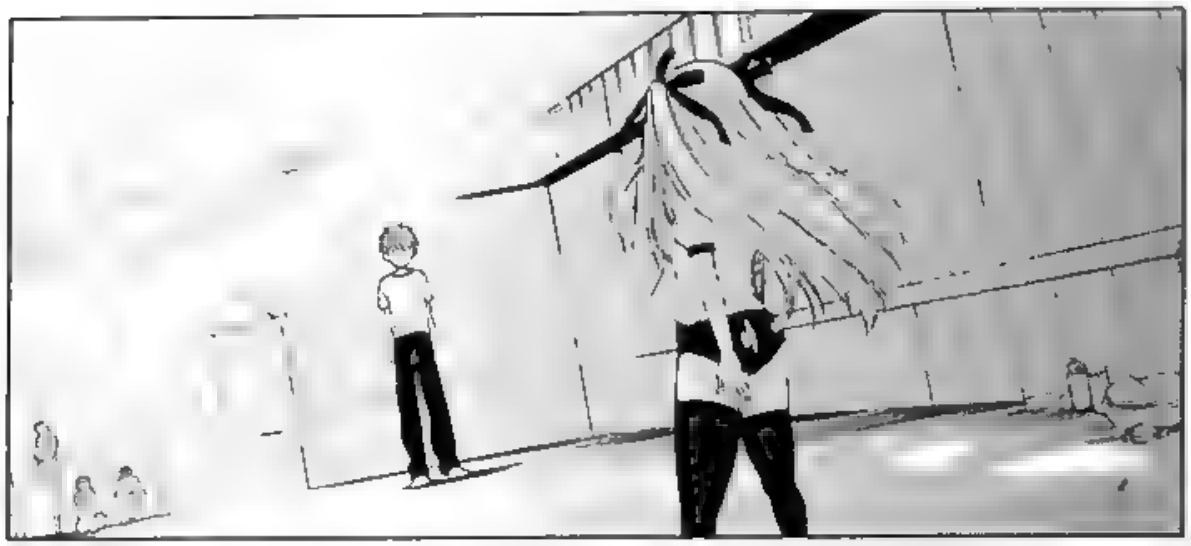
くっ…！

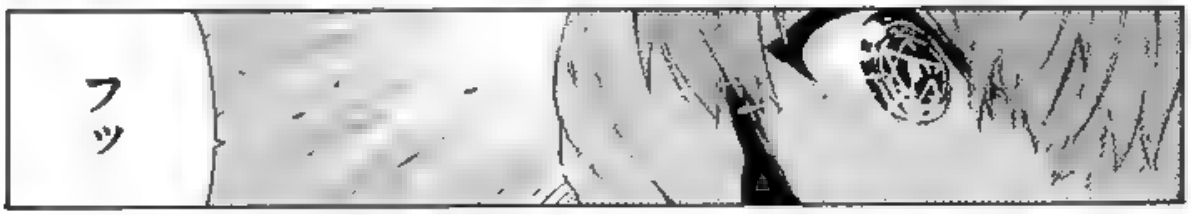
——やるな！
アッ！

速いッ!!

ワァアァアァ!!
二人ともすごいすごーいっ
橘は何か武術でも？
知らんのか？橘流を
古武術を主体に様々な武芸に通じている有名な流派だ
そうなのか…
あのユリエと同格なんて…
次の相手を探しているのですが…
ワァァアァァ…
ありがとうございました
あの…
わ 私じゃ相手になれないよ…
ごめんっ
……
ぽ っ ん…

――…
大半の生徒が
武術経験なんて
ないからな…
このまま
大丈夫
なんだろうか
ユリエは…
無事に
パートナーを
見つけられると
いいんだが…
…ユリエ
俺と
やるか？
こく…




フッ

やはり…
強いッ——…
すげッ…
見て
見て
はアッ

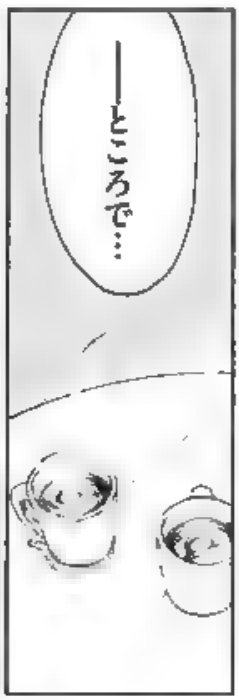
ドドドド
あーあ…
カッ
ムンッ
!

か…
じー…
かわいい…
いてて…
ユリエは動物好きなのか？

ヤー
こっく
こっく
こっく
特に
鳥が…
なかでも
インコが
好きです

インコ…？
もしペットを
飼う場合は
インコをおすすめ
します
羽は綺麗ですし
鳴き声や仕草も
可愛いですし
よく懐きますし
頭もいいですし
もふもふもっちりで…

それとですね
インコはっ…
わかったわかった
飼うならインコに
しておく
ずいっ
ヤー♪


――ところで…

なぁユリエ
えーと…
あー…
うまく…
いってるのか…？

…？
いや…
《絆双刃》の相手
決まったかな…と

巴に…
申し込みました
ほっ…
そうか
ならよかった
橘なら
面倒見も
いいだろうし
互いに腕を
競い合える
レベルだろう
からな
……
ヤー…
トールはやはり
トラとですか？
ああ
前から
付き合いが
ある分
気兼ねなくやって
いけそうだし
同居生活も
あっという間に
あと一日か…

あ
ユリエ
桜を
見に行く
約束だった
な…
明日の朝一番で
見に行こう
そして
夜は…
ささやかな
お別れ会でも…
…トール…
……
いえ…

長いようで
短かったな…
！
ユリエ…
泣いてる…？
ズッ…

……
パパ……

こんな小さな
体に背負って
いるものは

俺が思って
いるより

遥かに…

大きな
ものなのでは――…

だいぶ
散っちまってるか…
ぬか喜びさせて悪かったな
ナイ
それでも綺麗なことに変わりありませんから…
——今からってのもちょっと気が早いけど
来年咲いたらまた見に来ようぜ
もっと満開の桜を…
ヤ——…
それは楽しみです

また一緒に
見に来ましょう
そうだな
一緒に…
――――――一緒に…？
来年…
俺たちは一緒に
いられるのか？
《絆双刃》を組まなくても
クラスメイトでは
いられるけど…

ユリエの「力」に憧れて…
ユリエの素顔に触れられて
俺は――…
トール
来年
約束ですよ？

…ああ
わかった
約束だ

短い間でしたが
ありがとう
ございました
ああ
こっちこそな
第5章 またアップルティーを

そうだユリエ
アップルティー
持っていくか？
新しい同居人の
橘にも
飲ませてやって
くれよ

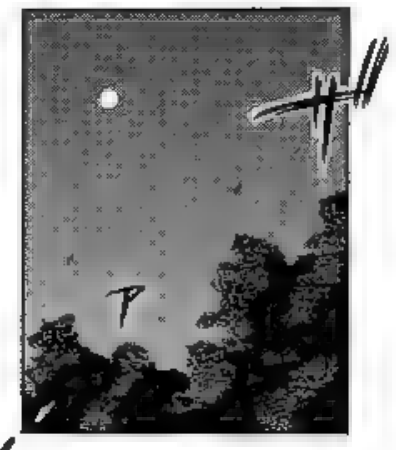
……
…ヤー…

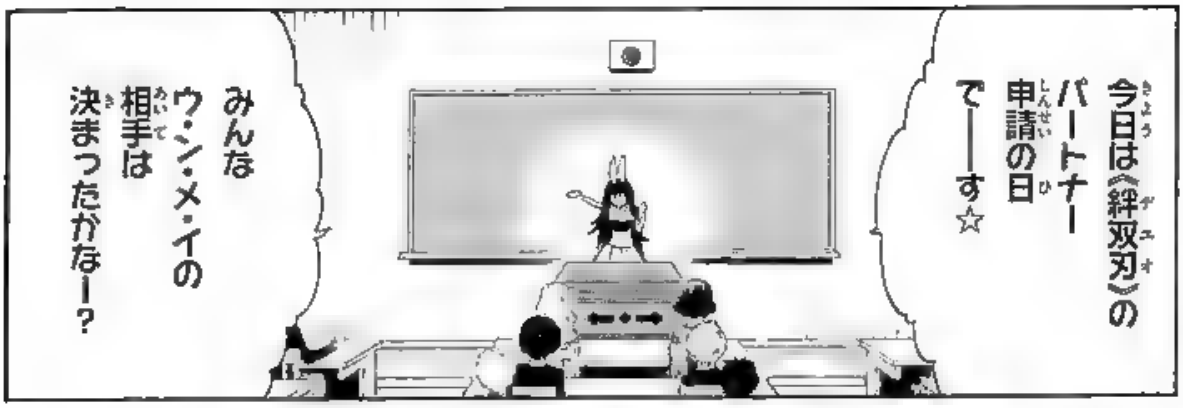
ユリエと二人きりの
同居生活も
今日で終わりだ
明日 卒業まで
パートナーとなる制度
《絆双刃》を決めなければ
ならない
俺はトラと
ユリエは橘と
組む予定だ
……
…なんだか
寂しそう
だな…
それは
俺も同じ
だが…
橘なら
実力もあるし
ユリエの力になってくれると
信じているが
いざというとき――…
俺がこの手で
守ってやることは
できないのか…

しかしもう…
ユリエが相手を
決めたのなら
俺が口を出すことは
ない…か…

トール？
あ…いや
なんでもない

今日まで
お疲れさん
ユリエ
ヤー
お疲れ様
でした




今日は《絆双刃》の
パートナー
申請の日
で――す☆
みんな
ウ・シ・メ・イの
相手は
決まったかなー？

申請は今日の
夕方6時までに
事務局へ
届けてねー！
申請に来なかった人は
残った人と勝手に
くっつけちゃうから
パートナー選びは
慎重にねー♪

トラなら
大丈夫だろう…
あれから
まだ
貴様の相手が
決まっていないの
なら
組んでやっても
いいぞ!!
だから組むって
言ってるだろ…
なんて
言ってくる
くらいだし……
ち・な・み・に!!

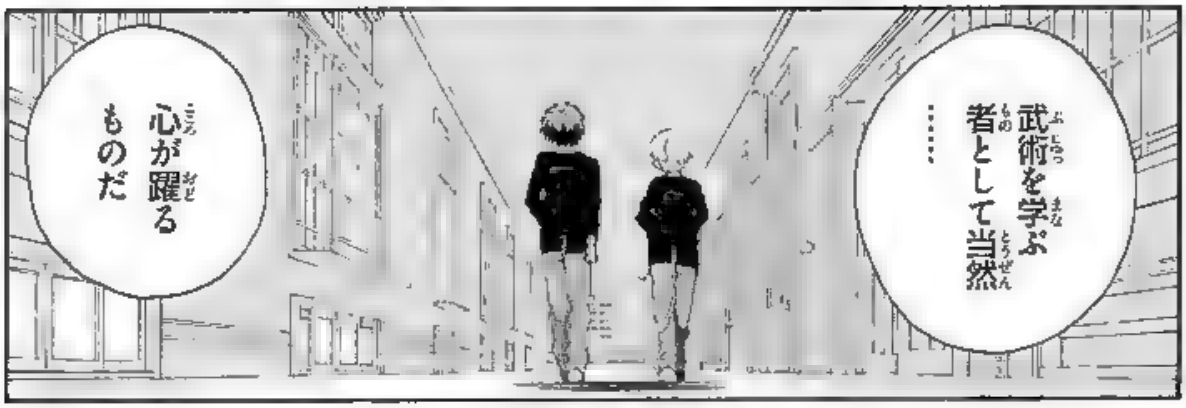
一度組んだ相手は
卒業まで変更
できないから
パートナーとは
仲良くやるよーに！

俺たちも行くかトラ
ふんっ後でいいだろう
わざわざ行列に並ぶなど時間の無駄だ
じゃあ昼飯でも食ってから…
――そういえば
ユリエ…
もう橘と申請に行ったんだろうか…

——…パパ…

…もう
こんな
時間か…
そろそろ
行こう
トラ
ガタッ…
ん？ ああ…
そういえば
透流
貴様の同居人は
誰と組むのだ？
橘とみたいだ
ふむ…橘か
それは手合わせ
してみたい
《絆双刃》だな
全く
お前らしいな
速さのユリエと
守りの橘か…
パートナー決定後は
《焔牙》を使った
《絆双刃》同士の模擬戦も
あると聞いた

あの組み合わせと手合わせできたら…
ふんっ 貴様もらしいぞ 楽しみなんだろう？
そんなことのために入学したんじゃない …が
強い者と闘うのは…


武術を学ぶ者として当然……
心が躍るものだ

事務局
すみません《絆双刃》の登録をしたいんですが
はい では学生証を出して
学生証？

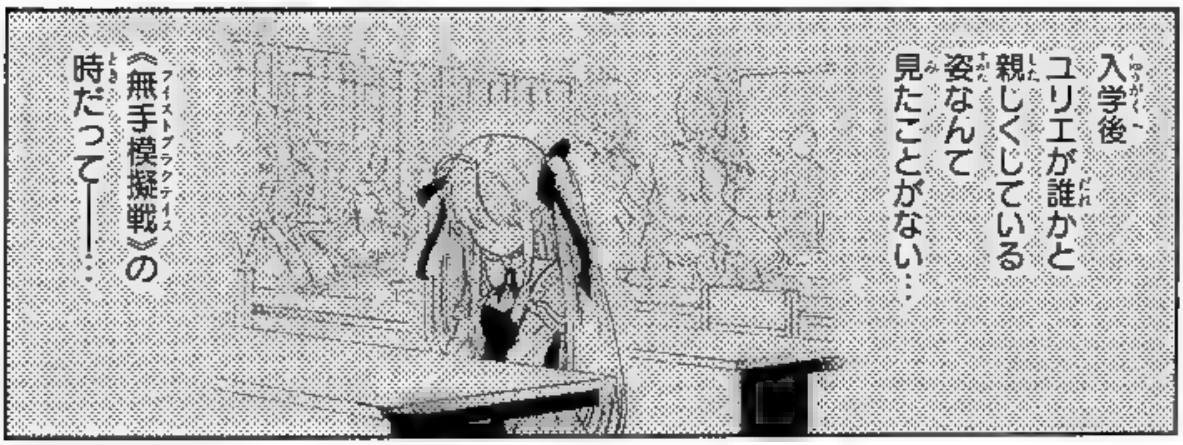
学生証にパートナーの名前も登録するんですよ
この先3年間生活を共にする相手になりますからね
なるほど…
九重
今登録か？
…橘
この時間はやはり空いていたな
キミたちも申請をずらしたか
ああ行列だったしな…
そういえば…
ユリ…
こ…こんばんは…

九重…
くん…
ほ…
穂高？
どうした
驚いて…
も…もしかして
橘の《絆双刃》を組む
相手って…
ああ
みやびだ
学ばなければ
ならないことが
多いみやびを
放っておけなくてな
ごめんね巴ちゃん…
わたしこれから
もっともっと
がんばるから…っ
何を謝ることがある
共に力を合わせて
いけばいい…
ちょっ ちょっと
待ってくれ
ユリエはっ…
ユリエは橘に
申し込んだんじゃ
ないのか!?

確かに
申し込まれたが
私はみやびと
組むからと
断った
もう3日も
前のことだ
――!?

巴に申し込み
ました
そうだユリエは
橘と組むことに
なったなんて
一度も言って
なかった…!

だったらユリエは
誰と…
ユリエが《絆双刃》を
組みそうな相手は…!?


入学後
ユリエが誰かと
親しくしている
姿なんて
見たことがない…
《無手模擬戦》の
時だって――…

あの強さ故に
ずっと…

ずっと
独りだった…

え…
えーと…
ここにいる
4名と
君たち二人の
同居人ですね

ユリエ…
タツか…
タツって…？
ウチの
筋肉バカだ

面識のない者同士
《絆双刃》を組ませても
長続きしなさそう
だが…
ユリエを…
ユリエを探して
来るッ…！
透流！
申請は
6時まで
ですよ!?
急いで
下さい！

どうして…

どうして言ってくれなかった!?

相談くらいしてくれればっ…

——いや

もし俺がユリエの立場だったら

言わない

言えるわけない

相手を心配させるようなことなんて…

でも

俺だからこそ言ってほしかった

信頼して

ほしかった

ドドド

ユリエは…。

…トール…。

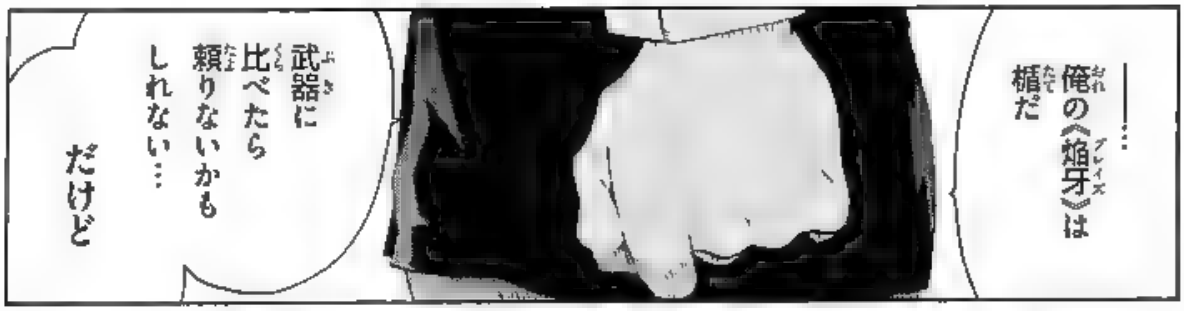
俺が守る

探したぞ
ユリエ…
……
どうか
しましたか？
どうかした
じゃないッ！
なぜ橘と
《絆双刃》を
組めなかったことを
言ってくれな
かったんだ！
……

…話して…
どうにかなる
ことでも
ありません
でしたから…
トールを
困らせたく
ありません
でした…
それでも
言ってほしかった
頼ってほしかった
んだ…
出会って
間もない方に
我儘を言う
なんて…
それは皆
同じだろう
これからっ…
これから
わかりあって
信頼を築いて
いけばいいことだ
俺はっ…
ユリエと
なら…
絆を
深められると
思った

どうして…
素直に…
ユリエの力に
憧れてる
君のような
力が俺にも
あったらと
願む
…同時に
ユリエの涙を…
眠りながら
零した涙を
拘ったとき…
…!

君を
守りたいと思った


俺の《焔牙》は
楯だ
……
武器に
比べたら
頼りないかも
しれない…
だけど

楯は
人を
守るものだ

俺の魂が生んだ
この楯で
守りたいのが

ユリエ
君だ

…トラのことなら
大丈夫だ
長い付き合いだし
話せばわかってくれる
…それに
女の子を
見捨てる
ようなこと
あいつだって
許さないだろう
トール…
トールッ…
ユリエ…

俺の《絆双刃》になってくれ！
……

ヤー

これで
登録完了
だな
全く
人騒がせな
すまない
トラ…
構わん
それより貴様が
同居人を見捨てる
ような奴ではなくて
安心した
ほらな？
ここ
なっっ
なんだっ!?

じゃあ
改めて…
正式な
パートナー
として…
宜しくな
ユリエ
…ヤー

それじゃあ戻ろうか
俺たちの部屋へ
ヤー
そうですね
…そして――…
また
アップルティーを

ABSOLUTE DUO VOLUME 1

SHINICHIROU NARIIE PRESENTS

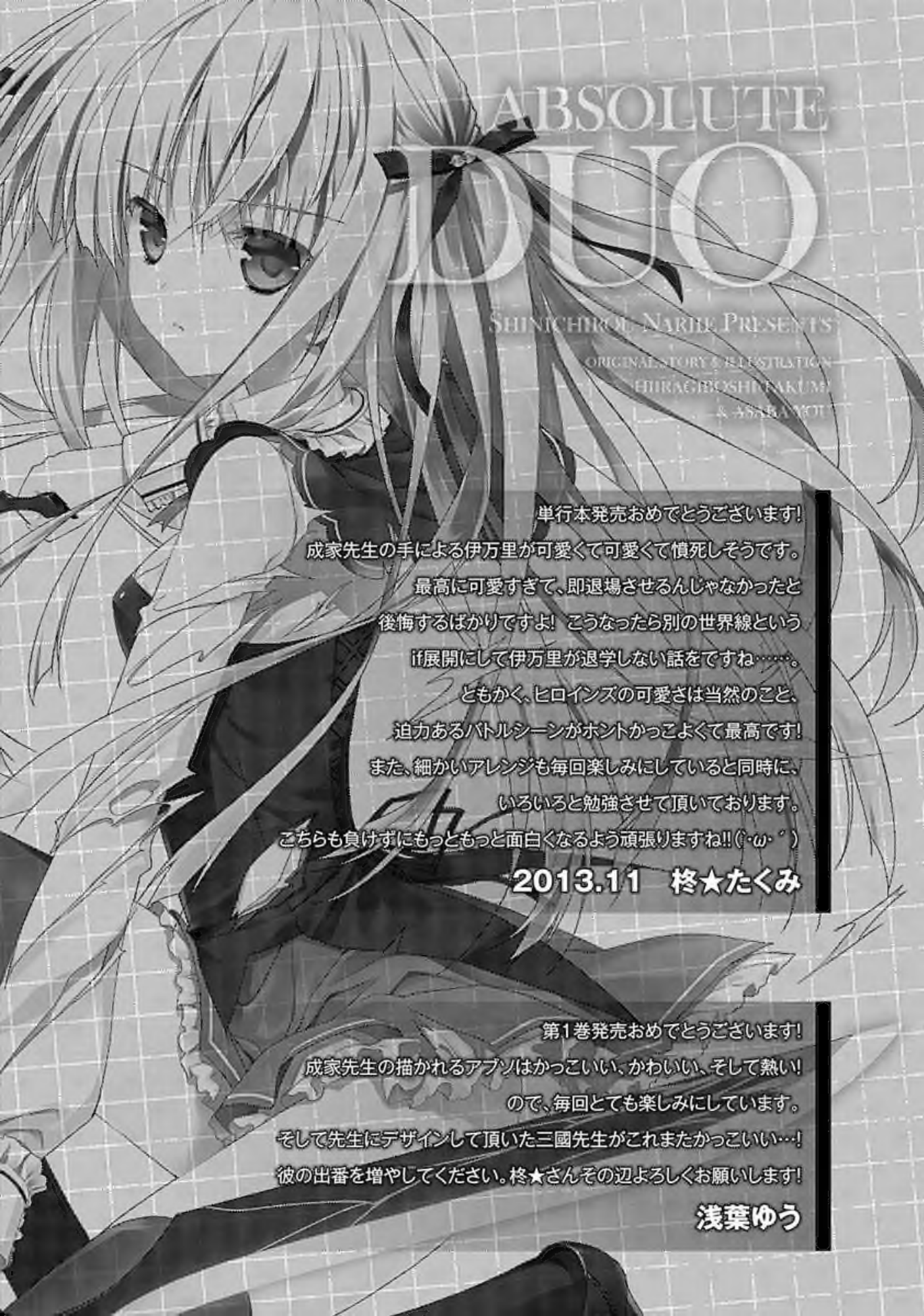
ORIGINAL STORY & ILLUSTRATION
HIIRAGIBOSHI TAKUMI
& ASABA YOU

<<< [—— to be continued.]

SHINICHIROU NARIIE

PRESENTS

ABSOLUTE DUO



単行本発売おめでとうございます!
成家先生の手による伊万里が可愛くて可愛くて憤死しそうです。
最高に可愛すぎて、即退場させるんじゃなかったと
後悔するばかりですよ! こうなったら別の世界線という
if展開にして伊万里が退学しない話をですね……。
ともかく、ヒロインズの可愛さは当然のこと、
迫力あるバトルシーンがホントかっこよくて最高です!
また、細かいアレンジも毎回楽しみにしていると同時に、
いろいろと勉強させて頂いております。
こちらも負けずにもっともっと面白くなるよう頑張りますね!!(´･ω･`)

2013.11　柊★たくみ

第1巻発売おめでとうございます!
成家先生の描かれるアブソはかっこいい、かわいい、そして熱い!
ので、毎回とても楽しみにしています。
そして先生にデザインして頂いた三國先生がこれまたかっこいい…!
彼の出番を増やしてください。柊★さんその辺よろしくお願いします!

浅葉ゆう

アブソリュート・デュオ 1

2013年11月30日発行 ver.1.0

著者　成家慎一郎
原作　柊★たくみ
キャラクター原案　浅葉ゆう
発行者　三坂泰二
編集長　土方隆
発行所　株式会社KADOKAWA
〒102-8177
東京都千代田区富士見2-13-3
03-3238-8745（営業）
編集　メディアファクトリー
0570-002-001（カスタマーサポートセンター）
年末年始を除く平日10:00～18:00まで
©Shinichirou Nariie 2013
©Takumi Hiiragiboshi 2013
http://www.kadokawa.co.jp/

※無断で複製・複写・データ配信などをすることは、かたくお断りいたします。

本電子書籍は下記にもとづいて制作しました
MFコミックス アライブシリーズ
アブソリュート・デュオ 1
発行日　2013年11月30日　初版第一刷発行